

電 設 新 聞

発行所
 (社)福島県電設業協会
 発行人 松崎 勉
 〒960-8114
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設業協会館)
 TEL (024) 533-6226
 FAX (024) 533-6235
 編集印刷 福島タイムズ社
 福島市御山字井戸上64-5

TOSHIBA

明るく、
 スリムで、
 長寿命。



東芝薄型照明器具
ネオスリムV
 東芝ライテック株式会社
 郡山営業所 TEL (024) 922-5511

謹賀新年

本年も相変わらぬご指導
 ご支援をお願いいたします
 社団法人 福島県電設業協会



頌 春



■県立大野病院■

双葉地方の中核的医療施設として
 整備され太陽光発電も導入した。

顧客第一主義で前進



社団法人 福島県電設業協会
 会 長
 松 崎 勉

万全の施工体制整備 新分野開拓を進めよう!!

明けましておめでとうございます。
 新しい年を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。
 一昨年九月十一日に発生した衝撃的なテロ事件の影響は、昨年になってからも消えることはなく世界中で不幸な事件が相次ぎました。
 そして、現在行われているイラクへの国連査察

次第では、再び大規模な戦争が勃発するかも知れないという不安な状況が続いております。日本においては、北朝鮮が拉致問題などを正式に謝罪し、国交正常化交渉に向けての明るい兆しが見えて来たと喜んだのも束の間、拉致被害者の内八人が死亡していたという事実が明らかになり、生存者五人が一時帰国を果たしたものの、その後の交渉は膠着状態が続いており、何ともやり切れない漠然とした不安が世界中を包んでいるように思われてなりません。
 ここ数年、「建設業を取り巻く環境は、厳しい年であった」と苦言が続けて参りましたが、昨年は誠に残念ながら当協会から、とうとう三社の脱退者を出してしまいました。いかに厳しい年であったかと思えます。

民間設備投資が低迷を続ける一方で、公共事業量の削減に加えて、コストの削減、さらには電子入札の導入など、私ども建設業を取り巻く環境の変化は、ますます混沌の度を合いを深めており、生き残りをかけて必死にもがいているという状況に、競争の激化に伴って「コスト優先主義」に走るあまり、お客様を第一に考える事が疎かになってはならないと考えます。
 これまでの箱物依存型受注から一歩踏みだして「トンネル防災設備」「下水道施設」の電気設備工事などで実績をあげることができました。新規分野が開かれたことは大きな励みであり、明るい話題とこそ常に「お客様を大事に」というスタンスを守り続けて行くという自覚心を会員の皆様には切にお願い申し上げます。この精神を柱として会員が一致結束し、優れた電気設備ストックを国民の皆さんに提供することに努めたいと存じます。

研修会や講習会で技術的受皿づくり
 これまでも「光ケーブル」や「太陽光発電」等の新分野に取り組んで参りましたが、今後とも積極的に新規分野開拓に努めるため、これら新分野の技術研修会、講習会に力を入れ、万全の施工体制を整備して参ります。これを協会全員に浸透させ、技術の進歩と充実を図りたいと思っております。また、昨年の年頭所感で「お客様を大事に、メンテナンスの充実を」といったことを述べさせていたしましたが、コストの不透明な環境であるからこそ、我々地元業者が進むべき道は「お客様に対する徹底した親切」度合いを深めており、ということに尽きるのではないかと改めて思っています。競争の激化に伴って「コスト優先主義」に走るあまり、お客様を第一に考える事が疎かになってはならないと考えます。

電気設備工事業界においても、競争の激化やコストの低減化は、もはや一時的な現象ではなく、これから恒常的に続いて行くと思っております。だからこそ常に「お客様を大事に」というスタンスを守り続けて行くという自覚心を会員の皆様には切にお願い申し上げます。この精神を柱として会員が一致結束し、優れた電気設備ストックを国民の皆さんに提供することに努めたいと存じます。

もう、電圧もランプも気にしません。

マルチフリーなら
 ボルトフリーで
 ランプフリー、
 だから施工が
 スムース

NEW

FSA42001F VPN9
 希望小売価格 13,800円(税・工事費別)
 ※表示の希望小売価格はHfランプ込の価格です。

National 松下電工

●業界トップレベルの高効率103lm/W^{#1}を実現。

23% 明るさUP **24% 省エネ**

6,690 lm	マルチフリーインバータ(Hfランプ使用時) FSA42001F VPN9	65 W
5,450 lm	従来ラビッド式器具 FA42038F (SUH)	85 W

※1 FSA42001F (2灯用Hfランプ時) の場合。

この照明器具は、グリーン購入法の基準を満たしています。

Super-Hf マルチフリーインバータシリーズ

○商品に関するお問い合わせは、〒963-8024 郡山市朝日2丁目5番15号 松下電工(株)福島営業所 TEL:024-939-7731 まで。

対応する施工技術力を構築

平成15年の事業を展望

県営繕課長ら招き座談会

長引く不況による民間設備投資の低迷に加えて公共工事の抑制により、建設事業量が激減したことによって電気設備工事業界も厳しい経営環境の中で新年を迎えました。新しい年、平成十五年こそは長いトンネルから抜け出して、明るい光を浴びたいという希望が膨らみます。本紙は、新春特集として県土木部管轄課のご協力をいただき開催した座談会で、今後における新エネルギー設備の活用見通しや地元電気設備工事業界の課題などについてお話しいただきました。

各事業を前向きに推進

一丸となって難局乗り切る

司会 本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。ごあいさつをお願いします。

昨年も経済には、一向に明るい兆しが見えず、我が電気設備工事業界におきましても事業量が大きく落ち込み、大変苦しい年でありました。しかし、悩んでいるばかりにもいきません。新しい年に新たな展望を見出し、いくためにも本日の座談会を有意義なものとしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

松崎会長 新年あけましておめでとうございます。この数年は「非常に厳しい一年であった」という言葉が常となってしまいました。当協会においても昨年は、会員三社が退会するという、本当に厳しい一年でありました。

このように厳しい中、あっても我々地元企業の多くが、県をはじめ地元機関の指導と地元活用という施策を貫いていただいております。試行錯誤しながらも現状維持への努力を続けることができていると、心から御礼を申し上げます。



松崎会長

経済情勢が不透明で、出口が見えない様相を呈しております。公共工事予算の削減やコスト削減の動き、さらには公共工事における電子入札への移行など、我々建設業を取り巻く環境は、より一層、激動の度合いを深めております。

平成十四年は、本県で技能五輪全国大会やつくし未来博があった平成十三年とは違い、継続的に行ってきた協会事業である施工体験発表会や技術講習会、技術研修会

等が中心事業となりまして、また先進地視察として、秋田県と宮崎県の農業試験場へ二班に分かれ

CM方式等への対応も

勉強会開催で理解深める

司会 それでは佐藤副会長にも、昨年を振り返っていただきたいと思います。

佐藤副会長 会長のお話にもありましたように、一昨年は技能五輪や未来博などのイベントが催され、多彩な年でありましたが、昨年は目玉行事が少なく、ちょっと寂しかったように感じております。

この一年で我々建設業を取り巻く環境は、ますます厳しくなりました。電子入札など高度情報化のテンポも速くなってきています。

一方、昨年はCMへの取り組みも本格化したように思います。平成十三年にCM協会の本部が設立されて、昨年十一月には東北支部が設立されております。これからのように変化して、どのような方向に進んでいくのかと関心を持っているところでもあります。

出向き、研修して参りました。

新年におきましても協会にとりて最重要課題である技術の向上を図るため、これまでの講習会や研修会の流れを大事にしながら事業を行って参りたいと思っております。

それに加えて、国土交通省が推進しているCALISや電子入札に関する取り組みにも力を入れたいと思っております。

M、PFI、電子入札についても勉強し、理解していかなければならないと思っております。

実り多い技術研修活動

秋田と宮崎へ先進地視察

司会 それでは昨年、県営繕課の皆様にご協力をいただきましたながら実施いたしました講習会、研修会などについて私より報告したいと思います。

まず、例年実施しております施工体験発表は、昨年で十七回目を数えまして、七月四日に福島市

時代の流れに取り残されないように研鑽を続けて参りたいと考えております。

いづれにいたしまして、当協会会員企業が、時代の変化に対応すべく、努力を続けたいと思っております。皆様には、今まで以上のご指導、ご支援をお願いしたいと思います。

副会長から昨年のいわき支部の活動など、広報委員会の活動内容について報告をお願いいたします。



佐藤副会長

広報活動も積極的に

齊藤副会長 昨年について言いますと、浜通り、特にいわき地区は、お陰様で市の関係の工事が多く、どちらかと言うと、一昨年よりは昨年のほうが多かったように感じております。我々協会

全体では、九億円規模の工事がありました。昨年の広報委員会活動を報告いたしますと、事業は電設新聞の発行を中心にいたしました。今年からは、技術委員会も協力しながら、本来の目的であります広報活動を積極的に行っていきたいと思っております。

透明性・公平性の確保

設計者選定要領を見直し

司会 それでは営繕課長さんに昨年を振り返っていただき、感想などをお聞かせいただきしたいと思います。

岩並課長 新春を迎えまして、皆様のご多幸とご繁栄を心からお慶び申し上げます。誠に厳しい状況におかれている現実を感じながら業務を進めております。

幸い、受託工事が多いので、営繕課ではそれほど事業費の落ち込みがな

県立大野病院改築の現場研修会を行いました。これには小林主幹や相双建設事務所の方々が、そして協会会員企業の技術者ら合わせて百六人が参加しました。

今年度事業についてお話しさせていただきますと、年度初めに「福島県建築・設備設計監理業務設計者選定要領」を見直すことになりました。これは、設計者の選定において、今まで以上に透明性や公平性が求められていることから、従来高等学校の増築等で行ってきた特命方式を見直す必要があるのではないかという話

という結果で、現在、予算の執行を行っております。年度途中で災害なども発生しておりますので、最終的予算として、もちろん膨らんでいくと予想されますが、いづれにしても非常に厳しい状況におかれている現実を感じながら業務を進めております。

新春座談会出席者

(敬称略)

- | | | | | |
|-------------|---------|---------|---------|---------|
| 【県土木部営繕課】 | 夫 則 厚 | 治 巳 | 並 林 内 | 岩 小 大 |
| 課 長 | 岩 小 大 | 並 林 内 | 岩 小 大 | 岩 小 大 |
| 主幹兼課長補佐 | 岩 小 大 | 岩 小 大 | 岩 小 大 | 岩 小 大 |
| 主任主査兼設備第一係長 | 岩 小 大 | 岩 小 大 | 岩 小 大 | 岩 小 大 |
| 【(社)県電設業協会】 | 勉 雄 良 彌 | 春 正 賢 | 崎 藤 藤 槻 | 松 崎 大 信 |
| 会 長 | 松 崎 大 信 | 崎 藤 藤 槻 | 松 崎 大 信 | 松 崎 大 信 |
| 副 会 長 | 松 崎 大 信 | 崎 藤 藤 槻 | 松 崎 大 信 | 松 崎 大 信 |
| 会 同 司 | 清 野 孝 信 | 崎 藤 藤 槻 | 松 崎 大 信 | 松 崎 大 信 |
| 司 会 | 清 野 孝 信 | 崎 藤 藤 槻 | 松 崎 大 信 | 松 崎 大 信 |

時代の変化に



岩並課長

「地産地消」という大きなあり、新たに簡易プロポーザル方式を導入して指名競争入札、特命方式とあわせ、第三者にも説明できる形で適用しております。昨年中に簡易プロポーザルの指名型と公募型を一件ずつ実施しました。中身を精査しながら次のステップに向けて、周知等を図っていきたいと思います。

二つ目は、「結」と

素材・人材を活用

木材は従来から活用していましたが、このような経済状況の中で「森林県である福島県の地域材、地場材を使ってい

く」ということが一層求められております。現在事業を進めているものについては、できるだけ木造化を図る。またそれが難しいものについては、内装等にできるだけ木材を使用するというものです。また、本県は石の産地でもありますので、県産石についても積極的に使えるものについては使

ストック活用を図る

「永く生きる建築」の実現

非常に多くなった県有施設ストックをどのように有効活用していくかという点も強く求められているところです。

今まで庁舎等のバリアフリー化を進めるべく共生のまち推進事業を実施してきましたが、今後はユニバーサルデザインの考えを取り入れて、より積極的に進めて参りたいと考えております。ま

た、建築物の耐震対策、庁舎等の維持保全、これらの事業も今更以上に取り組み、営繕課のモットーとしております「永く生きる建築」の実現に向けて、さらなる努力をしていく必要があると考えております。

大規模工事については、三年継続事業となつた県立大野病院が昨年十月に完成し、引き渡し

を行いました。新たな施設整備については、ワークショップを開催したり、V E提案を積極的に活用する取り組みを行っていきたくと考えております。

された授賞式には県の担当者が出席し、表彰を受けて参りました。また、ふくしま海洋科学館「アクアマリンふくしま」、と福島県男女共生センター「女と男の未来館」の二施設が第四十三回建築業協会賞(BCS賞)を受賞しました。県の施設としては一九八六年の福島県立美術館以来の受賞となっております。

もう一つは公共建築に携わる県、市町村で構成する公共建築賞に「フォレストパークあだ

新エネルギーも視野に

ハイテクプラザ若松の成果

ハイテクプラザ若松は、松松技術支援センターは、大規模の太陽光発電(一五〇キロワット)を取り入れております。平成十三年は想定したよりも発電量の数字が伸びなかつたのですが、平成十四年は四月から十月までの期間、電力消費量の五割を自給したという報告を聞いております。多くの方々に見ていただければありがたいと思っております。

昨年における太陽光発電の導入効果という点で、電力消費量全体に占める太陽光発電の量は、毎月の平均が一昨年が二四・二パーセントでした。昨年は十月末で五〇・二四パーセントまで上がり、一昨年度の二倍程度の導入効果があらわれ

約二倍の導入効果

松崎会長 私どもいたしましては、「箱物」の電気設備が従来より減少しますので、新分野への取り組みとして光ケーブルや太陽光発電、風力発電について勉強会等を行っております。

新しい年の初めに当たり、県民の皆様の御多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は、世界各地で頻発する爆弾テロなど暴力と報復の連鎖が続いたほか、北朝鮮による拉致問題や核開発問題、経済・雇用情勢の一層の深刻化や食品の偽装問題、原子力発電所における一連の不正問題など、社会全体が不安に包まれた一年でありました。

そうした中で、サッカーW杯が日韓両国で開催され、本県においてもJヴィレッジがアルゼンチン代表チームの公式キャンプ地になるなど大きな盛り上がりを見せました。

また、二〇〇四年度か

さらに、県内二十四市町村を会場に開催された「つづくしまねんりんピック二〇〇二」では世代を超えて誰もが健康で生きがいの持てる豊かな暮らしを、環境と共生の「環境資本」としてとらえるという二つの考え方が非常に重要

環境共生の県土づくり

福島県知事

佐藤 栄佐久



でいくために我々は「未来の世代からの信託」ともいふべき使命を負っていることを認識するとともに、環境についても経済的価値がある資源の一つとしてとらえるという二つの考え方が非常に重要

特に都市問題やエネルギー問題を解決するためには、自然科学から人文科学まで幅広い分野の融合が必要であり、産・学・官に市民を加えた連携と国際的交流を推進する「超学際」の概念が不可欠であることが新たに確認されました。今後はこの成果を生かし、「国際学術交流ネットワーク」を構築してまいりたいと考えております。

また、技能者が夢や誇りを持てるものづくりを取り組む「ものづくり尊重社会」の形成を推進するとともに、ツーリズムガイドシステムの整備等による体験・環境共生型の観光の振興を図ってまいります。

新しい社会経済情勢であり、皆様にとつて明るい年となりますよう全力を尽くしてまいりますので、県政に対する一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

小林主幹 ハイテクプラザ会津若松技術支援センターの太陽光発電効果

新エネルギーの導入に向けて、県でも組織体制を整え、地域新エネルギー導入推進連絡会を開催しながら、導入の推進に向け取り組んでおります。

この一環として整備し

た「ら」が生活部門で選ばれております。この賞は隔年開催で、今年が第八回となりますが、文化施設部門で酒田市の美術館とフォレストパークあだ

岩並課長 先程お話ししましたように、今後とも新エネルギーの導入に

(次頁に続く)

新工ネ設備を整備促進

(前頁からの続き)
ついでには積極的に進めていきたいと考えておりますが、厳しい財政状況の中、全ての施設とは言えませんが、大規模施設には、何らかの形で新エネルギーの導入を図って参りたいと思っております。新エネルギーの中でも太陽光発電がとりあえず主流になっております

が、地域によりましては風力発電、燃料電池、あるいはバイオ発電等の検討もしていきたいと考えております。
現在、設計を進めております郡山合同庁舎、農業総合研究センターについても太陽光発電の採用を検討しながら作業を進めているところです。
もうひとつは、古くか

太陽光発電は期待大

自然エネルギーを重要視

松崎会長 私どもの協会が、公共施設における太陽光発電設備工事の受注実績を申し上げますと、平成十一年から平成十四年十月までに施工したのは、件数にして十七件、金額にして十二億円強です。箱物が少なくなり、受注量が減っている中で、このような工事は、我々業界にとっても大きなウェイトを占めております。今後とも我々業界を活用していただければ幸いです。太陽光についても講習会、研究会を重ねて、皆様のご期待に沿うように努力して参りますので、今後ともよろしくお願ひしたいと思います。

我々も講習会、研修会、勉強会等を開いて取り組んでいきたいと思っております。
司会 雪室や水室のお話がありました。昨年十月に県の主催で喜多方市におきまして、雪の活用をテーマとしたシンポジウムが開催されました。これについてお話しをお伺いしたいと思います。

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

行いました。一回目は十月四日に北塩原村の保健センター、松原湖岸の公衆便所、裏磐梯キャンピングセンターを見学し、また二回目は十月十八日に山都町と西会津町の雪室を見学しました。
各回とも、その後には十名程度の五グループに分かれて意見交換と発表を行いました。

最後の三つ目は「つくろ」の取り組みとして、このような取り組みが広がると期待しております。雪室の取り組みは、我々も参考にしたいと思っております。

将来的に整理が必要

雪の利用を再考察
大内係長 「雪国会津の自然エネルギーを考えた」と題して、三つのテーマを持って取り組んで参りました。一つ目は「考える」として昨年九

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

太陽光発電の場合は、我々電気の方に発注になるのでしょうか、それとも建築に発注になるのでしょうか。
岩並課長 難しい問題ですね。キャンピングセンターでは、屋根に太陽光発電を導入しましたが、その際は建築に含め発注しました。大型公共施設のいわゆる「ソーラー発電」は、一体型でないものについては電気が発注してありますが、工種が屋根および外壁一体型であれば、会長さんがおっしゃったように「電気の種類」という形では、なくなる可能性が大きいと思っております。

大槻副会長 太陽光発電システムが、どんどん発達しており、建物の外壁が太陽光の集光装置を兼ね備えた建物一体型のものも出て来ております。これと今までのアモルフラスの集光装置を置いた太陽光発電を比べて見ますと、アモルフラスは十五年の耐用年数がある一方、建物一体型の耐用年数はちょっと把握しておりませんが、メンテナンスが重要であることは変わりないと思っております。建物一体型のような

雪の利用を再考察
大内係長 「雪国会津の自然エネルギーを考えた」と題して、三つのテーマを持って取り組んで参りました。一つ目は「考える」として昨年九

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

行いました。一回目は十月四日に北塩原村の保健センター、松原湖岸の公衆便所、裏磐梯キャンピングセンターを見学し、また二回目は十月十八日に山都町と西会津町の雪室を見学しました。
各回とも、その後には十名程度の五グループに分かれて意見交換と発表を行いました。

最後の三つ目は「つくろ」の取り組みとして、このような取り組みが広がると期待しております。雪室の取り組みは、我々も参考にしたいと思っております。

雪の利用を再考察
大内係長 「雪国会津の自然エネルギーを考えた」と題して、三つのテーマを持って取り組んで参りました。一つ目は「考える」として昨年九

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

行いました。一回目は十月四日に北塩原村の保健センター、松原湖岸の公衆便所、裏磐梯キャンピングセンターを見学し、また二回目は十月十八日に山都町と西会津町の雪室を見学しました。
各回とも、その後には十名程度の五グループに分かれて意見交換と発表を行いました。

最後の三つ目は「つくろ」の取り組みとして、このような取り組みが広がると期待しております。雪室の取り組みは、我々も参考にしたいと思っております。

雪の利用を再考察
大内係長 「雪国会津の自然エネルギーを考えた」と題して、三つのテーマを持って取り組んで参りました。一つ目は「考える」として昨年九

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

行いました。一回目は十月四日に北塩原村の保健センター、松原湖岸の公衆便所、裏磐梯キャンピングセンターを見学し、また二回目は十月十八日に山都町と西会津町の雪室を見学しました。
各回とも、その後には十名程度の五グループに分かれて意見交換と発表を行いました。

最後の三つ目は「つくろ」の取り組みとして、このような取り組みが広がると期待しております。雪室の取り組みは、我々も参考にしたいと思っております。

雪の利用を再考察
大内係長 「雪国会津の自然エネルギーを考えた」と題して、三つのテーマを持って取り組んで参りました。一つ目は「考える」として昨年九

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

行いました。一回目は十月四日に北塩原村の保健センター、松原湖岸の公衆便所、裏磐梯キャンピングセンターを見学し、また二回目は十月十八日に山都町と西会津町の雪室を見学しました。
各回とも、その後には十名程度の五グループに分かれて意見交換と発表を行いました。

最後の三つ目は「つくろ」の取り組みとして、このような取り組みが広がると期待しております。雪室の取り組みは、我々も参考にしたいと思っております。

雪の利用を再考察
大内係長 「雪国会津の自然エネルギーを考えた」と題して、三つのテーマを持って取り組んで参りました。一つ目は「考える」として昨年九

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

行いました。一回目は十月四日に北塩原村の保健センター、松原湖岸の公衆便所、裏磐梯キャンピングセンターを見学し、また二回目は十月十八日に山都町と西会津町の雪室を見学しました。
各回とも、その後には十名程度の五グループに分かれて意見交換と発表を行いました。

最後の三つ目は「つくろ」の取り組みとして、このような取り組みが広がると期待しております。雪室の取り組みは、我々も参考にしたいと思っております。

雪の利用を再考察
大内係長 「雪国会津の自然エネルギーを考えた」と題して、三つのテーマを持って取り組んで参りました。一つ目は「考える」として昨年九

月二十七日に喜多方市でシンポジウムを開催しました。基調講演に雪水エネルギーの専門家である室蘭工業大学の畑山政良助教をお迎え、パネルディスカッションはNEDOの田嶋先生、美里市自然エネルギー研究会の金子先生、喜多方市から大和設計事務所の荒井先生、市民代表の荒川さんの四氏により活発な意見交換が行なわれ、雪国会津の自然エネルギーを様々な角度から考える良い機会になったと思っております。

行いました。一回目は十月四日に北塩原村の保健センター、松原湖岸の公衆便所、裏磐梯キャンピングセンターを見学し、また二回目は十月十八日に山都町と西会津町の雪室を見学しました。
各回とも、その後には十名程度の五グループに分かれて意見交換と発表を行いました。

最後の三つ目は「つくろ」の取り組みとして、このような取り組みが広がると期待しております。雪室の取り組みは、我々も参考にしたいと思っております。



大内係長



齊藤副会長

住宅施設に可能性

岩並課長 そのような問題が起きた場合には、また別の新エネルギーが出てくるかもしれませんし、もっと効率が良くなっているかもしれないですね。現段階では屋根一体型はキャンピングセンター等で採用していますが、外壁一体型というのは今のところ県では採用していません。

先程言いました通り、山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

大槻副会長 風力発電は四〇キロワットから五〇キロワット程度、風速四〇メートルほどが必要だということです。メーカーさん

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

大槻副会長 風力発電の導入には、景観の問題が大きいと思います。山背のある海沿いが、もしかしたら良いのではないかと聞いております。そうした場合に、錆の問題といった塩害がまだ研究段階ということで残されております。景観はソフトの問題だとしても、音や電波障害は何らかの形で解決しなければなりませんし、新エネルギーとして見ると風力は大きな自然の力だけということですが、ソーラー発電と同様にひとつの手法とは思っておりませんが、ここでもクリアしなければいけない問題が出てくるのかなという気がしております。

残念ながら、現在、県ではまだそこまで立ち入ってどうするかという具体的な動きはありません。

環境に配慮し

分野新 開拓…

小林主幹 シヤープさんはソーラーを使った住宅デザインコンペで、一等賞に五百万円の賞金をつけるそうです。

松崎会長 そうです、我々にとっては明るいニュースです。

すべての人達への 利便性向上を目指す

司会 新エネルギーについては、研究課題も多いかと思いますが、我々業界としてもできるだけ研鑽してご協力をさせていただきます。

次に、少子高齢化への対応についてお話をうかがいたいと思います。

新しい年を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、近年の厳しい財政状況を反映して、国においては、聖域なき構造改革として公共事業関係費の大幅削減や道路等特定財源の見直し、特殊法人改革等が推し進められ、県においても、平成十四年度からの三カ年を集中改革期間と位置づけた財政構造改革プログラムに基づく投資的経費の規模の抑制が図られるなど、公共事業を取り巻く環境は大変厳しい状況となりましたが、土木部では「公共事業見直し・総点検」を実施し、事業の

常にも幅広い分野にわたるため施設整備だけではなく、ソフト面から何らかの対応が必要となるものと考えております。

我々は、基本的にはパリアフリーという理念で「共生のまち推進事業」を実施しております。その中でもより一層のバリアフリー、障壁の無い社会、例えば高齢者や障害者の利便が健常者の水準に達すれば良いと言っておりますが、ユニバーサルデザインでは健常者も含めたすべての人の利便を向上させることを目指すというように方向が変わっているのではないかと考えております。

ユニバーサルデザインの思想のもとに施設整備をしようということですが、土木部内のチームもできており、次年度中には建築サイドの方向性をだそうと思っております。非常に難しい問題も内在していると思っております。

施設情報をデジタル化

台帳管理システムの完成へ

司会 ライフサイクルコストに対する関心が高まっておりますが、「永く生きる建築」についてお話をいただけますか。

岩並課長 岩並課では「永く生きる建築」をキーワードに取り組んでおります。昔は「美しく、安全で、使いやすく、長持ちする建築」というスローガンでしたが、それを単純明快に「永く生きる建築」ということで進めております。

山間地域をかかえ、その多くが積雪寒冷地でもあり、安全で安心できる交通の確保は大きな課題となっており、県民が安全で安心して暮らすために、今後とも計画

安全・安心な交通確保

福島県土木部長 雨宮 宏文



市」をテーマとして出展した「21世紀建設館」を移築し、未来博で発信した「自然との共生」、「循環の理念」、「参加と連携による地域づくり」の理念を継承していくとともに、スポーツとボラ

建物、施設というものは、できた時から劣化が始まる—と言った言葉が通りますが、現実として、そう考えていただいて結構だと思います。あの年月になって急に悪くなるのではなく、部位ごとに劣化の度合いが違った中で、一定の年数が経過した時点には、改善改修を行わなければいけなくなるものだと思います。



大槻副会長

次の世代へ繋ぐ！

そのためには、その施設がどのような形でつくられ、後に行った増改築なども含めて、どのような形を手を入れてきたか、一定のカルテ的なもので記録していかなければなりません。

今までは手書きのもので行ってきましたが、抜ける事項もありました。今後は、情報を共有化して、どこも建設事務所でも使えるという形でも進めてまいります。

完成してから三十年未満で解体される施設もあれば、後継者がいない施設も、そのために台帳管理システムが重要で、

対応し、県民のニーズに合わせ、地域の特性を活かした魅力ある地域づくりをして行かねばなりません。そのため「ともに考え、ともに育む」さらには「ともに育む」という考え方で、重点的・効果的・計画的な事業の推進と適正な維持管理に積極的に取組み、地域に真に必要な社会資本の整備を進め、美しい国土づくりを目指してまいります。

仕様の徹底望む

松崎会長 今のお話に

めにも、社会基盤の整備を担う公共事業の役割は大きいものがあります。また公共事業は、地域の雇用の受け皿としての役割も果たしており、地域社会に及ぼす影響も十分には「ともに育む」という考え方で、重点的・効果的・計画的な事業の推進と適正な維持管理に積極的に取組み、地域に真に必要な社会資本の整備を進め、美しい国土づくりを目指してまいります。

建設リサイクル法が導入されて、壊したら解体費用が昔の十倍はかかるという話もあります。であれば、きちんともたせられる手法をとって、永く生きる形に県有施設も造っていかねばならないと思っております。

具体的に県営住宅の話をしました。直接的には、大規模改修という形で高等学校は進めております。もしかしら、あれを一グレード上げた形にしたものが、これからの庁舎関係には必要となってくるという気がいたします。

バブル期のコンクリートの劣化の問題、いわゆる塩害、海砂を使用した物件などが出てきております。これらについては、だめなものこそで、きちんと判断をして、活かせるものは手当する。もう一回初期段階に戻ってカクリテを施設ごとにつくりあげ、共有しながら、みんなできちんとしたものを次の世代、あるいは一定の期間までは使える状態にすべきだと思っております。

点から考えて、そのような建築物については、営繕課さんが何らかの形で関わっていただけるようなことはできないのかなと思っております。

小林主幹 学校などの工事で、まとめてNPTなどに直接発注する時に、営繕課を通さずに後から相談に来ることがあります。そういったケースでは、今おっしゃったような問題があります。

研修等を通じて理解を増進

(前頁からの続き)
 松崎会長 何らかの問題が出て、記録に残っていませんからね。
 小林主幹 それではまず「建設事務所などが協力する」ということで検討し、それが確かにあります。た経緯もあります。嘗て課で受託してないような工事では目が届かないことが確かにあります。

来年度は継続事業中心

農業総合研究センターなど

司会 それでは次に、新年の事業などについてお話をいただけますか。

岩並課長 平成十五年度事業としては、まず今年度発注した事業の継続があります。

消防学校の第二期工事は、体育館と避難訓練施設を二工に分けて発注しており、現在施工中です。婦人相談保護援助センター、相馬高校、相馬女子高校、いわき光洋高校、福島女子高校が十五年度竣工に向けて本格化して参ります。

建設については、一部について当然五億円を超えますので、それなりの手続きが必要になるの

地産地消を念頭に施設の木造化推進

で、十二月か二月の議会の議決後になるのではな

次に平養護学校があります。これは既存の施設から少し離れた場所に仮設校舎を建設し、最終的には現在の施設を全部壊して改築するもので、今

県郡山合庁整備は当初計画より遅延

郡山合同庁舎は、このように経済状況の中で、先が少し曇ってきたとお話したほうがいいかと思

県郡山合庁整備は当初計画より遅延

会津若松の富士通の跡地利用については、現在、検討中です。

県郡山合庁整備は当初計画より遅延

松崎会長 最後に協会からのお願いということ



電子入札制度 県は19年度から導入 急がれるシステム構築

司会 最後にになりましたが、いよいよ入札の時代

岩並課長 いわゆるインターネットなどを使った電子入札システムを平成十九年度から導入する

電子入札は、どうしても避けて通れない道だと

非常に官民とも工事が縮小しております。特に昨年の十一月頃からは激減しております。冬の時代を通り越して氷河期に入るのはないのか



いわき光洋高等学校全日移転新築工事



仮称・農業総合研究センター本部建築工事(交流棟)

FA・OAのシステムプランナー

株式会社ニノテック

代表取締役社長 樽川次男

本社 〒963-8034 郡山市島二丁目44-2
Tel (024)935-1700(代)

支店 仙台
営業所 いわき 福島 宇都宮
出張所 棚倉
事務所 東京

換気扇・照明器・空調機・太陽光電設

株式会社 **三菱電機 ライフファシリティーズ**

福島電材支店
福島冷住支店

TEL (024) 959-6060
FAX (024) 959-6066

〒971-8124

福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一

TEL (0246) 581-5811
FAX (0246) 581-5888

東北ヤンマー株式会社

ディーゼル発電機 ガスタービン
コージエネレーションシステム

いわき支店

地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

OKADA

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

本社 〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL (0246)25-6111 FAX 25-6101

営業所 白河 TEL (0248)27-3385(代)
須賀川 TEL (0248)72-7136(代)
郡山南 TEL (024)952-5455(代)
郡山北 TEL (024)923-3298(代)
会津北 TEL (024)939-3081(代)
津北 TEL (0242)28-2155(代)
会津 TEL (0242)37-2660(代)
原町 TEL (0244)22-5105(代)
相馬 TEL (0244)35-1234(代)
福島東 TEL (024)546-3700(代)
福島南 TEL (024)553-1181(代)
いわき TEL (0246)28-6111(代)
勿来 TEL (0246)62-3122(代)

茨城県内・千葉県内・埼玉県内・栃木県内・新潟県内 21ヶ所
住設建材営業所 福島県内 5ヶ所

CALS/EC



相馬女子高等学校改築工事



福島女子高等学校改築工事

先程も申し上げましたように、県有施設関係のLAN工事など我々に直に発注されないようなもの

のについても、できるだけ参加させていただければありがたいと思っております。我々の会員企業も体力

は消耗しきっているというのが現状であります。我々は全力を尽くして技術の向上を図り、期待に添えるようにしたいと思

総合的的施工管理ができる当業界へ

全国的にも本県は地元活用を優先していただいております。感謝申し上げます。

総合的な観点から私どもの業界に発注していただきたいとお願ひ申し上げます。本日は、長時間にわたりありがとうございました。新しい年における皆様の活躍を祈念し、座談会を終了とさせていただきます。(終)

平成15年 年男



△高橋武(福島支部)

- 高橋電気工業(株) 昭和十八年五月二十三日生
- 齋藤洋一(同・株)ユアテック福島支社) 昭和十八年五月十六日生
- 菊池大吉(同・株)池田電設工業(株) 昭和六年十二月五日生
- 増田穂積(郡山支部・高柳電設工業(株)) 昭和三十一年四月六日生
- 坂本幹夫(いわき支部・常盤電設産業(株)) 昭和十八年三月二十八日生
- 谷津田倫幸(相双支部・谷津田電機工事(株)) 昭和六年八月十一日生
- 新田一則(会津支部・株) 光電設) 昭和三十年九月九日生

平成15年の事業展望

県土木部建築住宅課

ストック重視へ転換

平成十五年の新春を迎え、住宅・建築行政の新年度の主要課題の一端を申し上げます。

まず、住宅行政におきま

しては、平成十三年度を初年度とする「福島県第八期住宅建設五箇年計画」を著実に推進するため、引き続き今後の住宅政策を次の四つの柱で進めてまいります。

一つ目は、従来のフロー型の政策から、ストックを重視した政策への転換であります。

住宅に対する価値観の変化や環境問題等へ対応する視点から、県営住宅における計画的な改善・更新をはじめ、既存ストックの活用

と再生を積極的に推進してまいります。

二つ目は、市場を重視した住宅政策への転換であります。

住宅市場の主役である民間活力を積極的に活用し、高齢者向け優良賃貸住宅等の供給に対し、公的機関としての誘導・補完的役割を一層充実させてまいります。

三つ目は、年々必要性が増大している少子・高齢社会への対応であります。

これまでの取り組みに加え、「高齢者の居住の安定確保に関する法律」に対応し、高齢者が安心して安全に居住できる住宅の確保に努めてまいります。

また、昨年五月に全面施行された「建設工事に係る

資材の再資源化等に関する法律」に基づき、建設廃棄物のリサイクルを円滑に推進するとともに、シックハウス対策やその他の環境問題にも継続的に取り組んでまいります。

四つ目は、中心市街地居住の推進と地域の活性化に資する住宅整備の推進であります。とりわけ、中心市街地居住の推進については、優良建築物等整備事業をはじめとする民間活力を含めた各種事業を推進するなど実効性を有する住宅施策の展開を図ってまいります。

一方、建築行政におきましては、昨年度、新たに策定された「福島県既存建築物違反対策推進計画」により、違反建築物の解消を図るとともに、関係団体との連携のもと、各種建築基準情報の提供等も充実し、安全で安心できる建築物を目的とし、県民サービスの更なる向上に努めてまいります。

電気設備の総合メンテナンスは当協会に!

当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

財団法人 東北電気保安協会

福島事業本部 福島市置賜町1-29 ☎(024)528-9366	福島事業所 福島市泉字南谷地5-6 ☎(024)557-2161
原町事業所 原町市上流字原田432-1 ☎(024)22-3568	郡山事業所 郡山市富久山町久保田字田池7-1 ☎(024)932-6054
白河事業所 白河市東三坂山2-47 ☎(0248)22-6066	いわき事業所 いわき市好間町上好間字湖42-1 ☎(0246)36-1177
若松事業所 会津若松市町北町大字上荒久田字村北147 ☎(0242)32-3350	須賀川事業所 須賀川市大字西川字後田78-5 ☎(0248)72-9120

技術と信用を誇る
電気、機械の総合メーカー!!

DAIZEN

(販売元) 大然総業株式会社
(製造元) 大全電機株式会社

〒984-0002 仙台市若林区区卸町東五丁目7番18号
TEL(022) 288-0701代 FAX(022) 288-0705

HOTしてGOOD!
オール電化の暮らし

オール電化で
オールハッピー

【東北電力】

- 福島支店 TEL024-522-8151
- 会津若松支社 TEL0242-26-5611
- 福島営業所 TEL024-522-2161
- 相双営業所 TEL0244-22-2131
- 郡山営業所 TEL024-932-6270
- 須賀川営業所 TEL0248-75-3138
- 白河営業所 TEL0248-23-3131
- いわき営業所 TEL0246-23-1441

【エルク】

- 福島営業所 TEL024-522-0362
- 郡山営業所 TEL024-939-3631
- 会津若松営業所 TEL0242-29-2940
- いわき営業所 TEL0246-24-6511

東北電力

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
電線管及び付属品・電設資材一式卸

戸部電材株式会社

仙台市若林区土樋97・TEL(022)225-7511代

- 福島営業所/福島市瀬上町字桜町3丁目12-3 ☎(024)553-8551代
- 郡山営業所/郡山市大槻下町東52 ☎(024)961-6667代
- いわき営業所/いわき市好間町下好間字越47-1 ☎(0246)36-5533代
- 原町営業所/原町市北原字本屋敷153 ☎(0244)23-6106代
- 相馬営業所/相馬市榎木字北原104-1 ☎(0244)35-6350代

春と秋、夕暮れと夜。
1つのランプが2つの光色を持ちました。

ツインアーク

1つの外球バルブ内に水銀ランプと高圧ナトリウムランプの2つの発光管を取めた2光色発光形HIDランプ「ツインアーク」誕生

EYE 岩崎電気株式会社

- 郡山営業所・☎(024)961-2292 FAX 961-2265
- いわき営業所・☎(0246)23-1386 FAX 22-3716

県営繕担当職員と技術研修会

若手技術者14名が参加

当協会は十二月十九日、的とした新企画の会議で、県営繕担当職員との技術研修会から小林巳則主幹兼研修会を郡山市のビッグパレットふくしままで開催し、兼設備第一係長ら、また出先事務所である東北・県中・会津若松・喜多方・いわき建設事務所から六人、電気設備工事の課題についての電気技術者のあわせて十名、意見交換を行うことを目が出席した。当協会から



施工品質の向上目指し 積極的な意見交換行う

現場の第一線に立つ若手技術者と県の営繕職員が、きの各建設事務所から六人、電気設備工事の課題についての電気技術者のあわせて十名、意見交換を行うことを目が出席した。当協会から

はじめに、先崎委員長が「公共工事をいかに円滑に進めるかが、きょうの会議のテーマ。今回は、現場のCADS/ECに代わって、建設現場に立つ若手技術者の意見聞きながら、より良い施工の糧としたい。公共工事の税金により、保存などの課題を話し合っただけで済ませるのではなく、我々も今後の可能性について意見交換し、課題を整理した。」

最後に小林主幹が講評を「今後ともこうした会議を定期的に行いながら、施工に臨まない品質の確保、保たなければならないことだ。施工品質の向上に結びつけたいことが重要だ」と述べ、会議を締めくくった。

同日、出席者を対象に行ったアンケートでも「こうした研修会を今後も継続して欲しい」という意見が大半を占め、甲乙間の共通認識を深めることの重要性を引続き、ディスカッションに入り、共通仕様書や確認している。

協会の動き

【12月】

- 4日・建築設備工事東北ブロック会議(会長、専務) 仙台市/江陽グランドホテル
- 6日・第62回(回)県建設産業団体連合会正副会長会議、月間「建産連新春号」福島県特集座談会収録(会長) 福島市/建設センター
- 12日・福島建設工業新聞社新春特集号収録(会長) 福島市/協会会議室
- 第6回技術委員会(正副会長、各技術委員、専務) 福島市/ホテル辰巳屋
- 設備3団体技術懇談会(正副会長、各技術委員、専務) 福島市/ホテル辰巳屋
- 13日・福島タイムズ社新春座談会収録(会長) 福島市/サンパレス福島
- 県営繕課との業務打ち合わせ(先崎技術委員長) 福島市/県庁営繕課
- 16日・平成14年度第2回監事会(中間監査)
- (会長、佐藤会計理事、各監事、事務局) 福島市/協会会議室
- ・平成14年度第1回役員会(理事、監事) 福島市/福島ビューホテル
- 17日・福島支部忘年会(福島支部会員) 福島市/ウェディングエルティ
- 19日・県営繕担当との技術研修会(県営繕課、東北・県中・会津若松・喜多方・いわき建設事務所営繕担当職員10名、会員企業若手社員14名、先崎技術委員長、事務局) 郡山市/ビッグパレットふくしま
- ・相双支部例会、忘年会(相双支部会員) 相馬市/白龍
- 20日・12月度会計審査業務(佐藤会計理事) 福島市/協会会議室
- 21日・会津支部例会(会津支部会員) 会津若松市/会津支部会館
- 25日・年末あいさつ回り(会長、専務) 福島市/県庁県土木部関係

新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい希望に満ちた新春をお慶びにお迎えのこととお慶び申し上げますと共に、旧年中は当建産連に格別のご支援ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、我が国経済は、昨前半こそ米国経済の予想以上に早い回復を背景に景気は、一時下げ止まりを見ましたが、後半に入ると世界経済の停滞の度を強める中で国内の景気は回復力を失ってしまいました。そして構造改革、とりわけ不良債権処理加速策が地域経済を更に厳しい状況に追いこむのではないかと不安が

適中し、地域産業の脆弱性がもたらす露呈してしまいました。

このようなことから、建設産業の倒産も昭和五十九年に比べ二番目の高水準を記録するものと予測されるなど、激変する社会・経済環境の中で建設産業界は特に厳しい対応が求められた一年でありました。

本県の建設産業は、県民総生産の約一％、就業者の約一％を占め、地域経済の振興、雇用の確保、関連産業への経済波及効果等に積極的に貢献し、基幹産業の団体として活動しております。

本連合会傘下の企業は、中小・弱細企業が多く占める反面、地域に密

年頭のごあいさつ

社団法人 福島県建設産業団体連合会
会長 黒 和 夫



着した住宅・社会資本整備の担い手として重要な役割を果たしてまいりました。また、地域住民に多くの就業の機会を提供すると共に地域経済の発展に寄与し、更には災害時の復旧には迅速な対応で被害を最小限に止めるべく、県民の生活安定に欠かせない産業であることから、地元企業の優先活用についての理解を常に第一義として強くお願いしてまいりました。また、公共投資削減はまっぴらごめん、地方中小産業は極めて厳しい環境下にある、個々の企業はバランスシ

本整備を通じて限られた国土の将来を見据え計画的、継続的に管理保全し、真に豊かな生活と活力ある経済社会を実現する使命を担っており、また景気の下支えという経済効果にも大きな期待を寄せられております。

しかし一方では、それらの困難を乗り越えようとする努力も芽生えつつあります。例えば、介護産業へのマッチングによる転進、各業種のエリアレス化や異業種を含めたグループ化、連携、提携などであり、多くの企業は従来の枠組を越え

一トの修復を一段と難しいものにしており、そしてその体力はフローで見てもストックで見ても大きく擦り減ってしまっている現況にありま

なれば、これからの経営の可能性を損ねることに気づき始め、新たなパラダイムシフトの中で事業の再開や高付加価値経営への脱皮を図ろうとしております。

しかし、そのような再生を目指す努力が全体として見れば「合成の設備」となると、逆に産業を衰弱させる要素となることもあることから、このような対策にはマクロな視点に立ち個々の産業や企業が明日への希望を抱けるような適切な政策が必要であり、必要かつ十分な条件として特に望むものであります。今、世上は構造改革か景気対策かという二分法的な議論が繰り返され

ておりますが、本格的には「構造改革も景気対策も」である必要があり、むしろ地方の場合は景気対策優先の声が大であり、そのために特に需要刺激効果の大きい規制緩和や今やシビルミニマムといっても過言でない高齢化社会に対応する地方都市構築のためのインフラ投資などが最適と考えられます。そして我々一同は「今日よりは明日への希望」を言葉にそれぞれ立場で果たすべき役割と責任を共有しながら、地域経済に貢献して参りたいと存じます。

年頭にあたり、皆様のますますのご健勝とご繁栄をお祈りし、ごあいさついたします。

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

アイム

株式会社山形電機製作所
福島営業所 所長 高橋 實

福島市大森字宮ノ前54-5 〒960-1101
TEL (024) 546-1321 FAX (024) 546-1322
支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場/山形・北海道千歳

配分電盤専門メーカー

営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤

福陽電機製作所

福島市天神町10番41号
TEL (024) 534-1528 FAX (024) 533-8590

電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のことは、お気軽に、ご相談下さい。

TEMA 社団法人東北電気管理技術者協会

協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目11-11プレジデントビル ☎(022)261-6015
福島支部/いわき市勿来町岡田和久2-1 ☎(0246)64-8694
福島電気管理センター/安達郡安達町油井字津原42 ☎(0243)22-2674
郡山電気管理センター/郡山市日和町字日向84-5 ☎(024)958-5203
会津電気管理センター/河沼郡河東町大字谷沢字十字53 ☎(0242)75-2518
原町電気管理センター/原町市仲町一丁目157 ☎(0244)22-2817
白河電気管理センター/西白河郡東村大字釜子字枇杷山68-3 ☎(0248)34-2205
いわき電気管理センター/いわき市平字堂ノ前18 ☎(0246)21-9828

安全と信頼

日本信号株式会社

■営業品目 ●交通信号製品 ●駐車場機器製品
●入退館システム

■東北支店
〒980-6122 仙台市青葉区中央1丁目3番1号(AERビル)
TEL (022) 261-8371(代) FAX (022) 225-4627

FURUKAWA 配電盤 制御システムメーカー

古川電気工業株式会社
郡山支店
支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎(024) 934-0859
FAX (024) 934-0861

本社: 仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場: 仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所: 仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌

照明器具・配線器具・開閉器・換気扇・配電機器
電線・電線管及び付属品・電設資材全般卸

地域と共に歩む

東北東芝電材株式会社

福島営業所 ☎(024) 553-4165
相馬営業所 ☎(0244) 36-8901
郡山営業所 ☎(024) 934-3065
須賀川営業所 ☎(0248) 72-7260